

技術資料

ThreeBond 6154

スリーラスター 塩害対策用長期防錆剤(標準タイプ) クリア 18L缶

1. 概要

ThreeBond6154 は、自己修復性のある柔軟な被膜を形成する、ワックス系の長期車体防錆剤です。融雪剤・海水による塩害、酸性雨などによる発錆を長期間防止します。

乾燥後はベタつきも少なく耐熱性に優れています。洗車後直ちに塗布でき、作業効率も優れています。

以下、ThreeBond を TB と略す。

2. 特長

①ワックスを主成分とした塩害対策用長期車体防錆剤で、洗車後直ちに塗布することが可能なため、作業効率が優れています。

②噴霧しても流れにくく、塗膜が薄くなりやすい角部分などでも十分な膜厚が得られます。

③乾燥後は柔軟性があり、なおかつベタつきが少なく、多少の傷がついても自己修復性があるため、錆から車を守ります。

3. 用途

自動車の車体下回り部分の塩害対策用長期車体防錆

4. 性状

表-1 TB6154 の性状

試験項目	単位	特性値	試験方法	備考
外観	—	茶褐色	3TS-2100-001	—
粘度	mPa・s	65	3TS-2F00-001	BL 型 NO.2 60rpm
比重	—	0.78	3TS-2500-002	比重カップ
加熱残分	%	15	3TS-2510-005	105℃×3h

5. 特性

5.1 試験結果

表-2 TB6154 の特性

試験項目	結果	試験方法	備考
塩水噴霧試験(錆発生度)	1000h B級	3TS-9300-001	—

5.2 試験方法

- ①3TS-9300-001 に準じて下記条件により試験片を作成し、塩水噴霧試験機にて試験を行う。
 - ・テストピース：SPCC-SB, 70×150×0.8(mm)
 - ・膜厚 30～50 μ m
 - ・乾燥条件：25℃, 55%RH 24時間乾燥
- ②規定時間後に試験片を取り出し表面の防錆剤をトルエンで洗い落とし、洗浄後の表面に発生している錆を 3TS-2110-002(錆発生度 JIS K 2246 準拠)にて評価する。

6. 使用方法

- ①使用前によく容器を振ってください。
- ②缶に小分けして使用する場合は、液がこぼれないように注意してください。
- ③シャシーペインター等の専用塗布装置にて、吹き付け面に向けて適量吹き付けてください。
- ④使用目的以外の不要な部分に付着した場合は、速やかに布で拭きとってください。
- ⑤使用後のガンはノズル詰まり防止のため、取扱説明書に従いガン先端を無鉛ガソリンなどで洗浄して保管してください。

7. 使用上の注意

- ①指定した用途以外には使用しないでください。
- ②**吸入飲用不可** 人体に害がありますので、吸入したり飲用しないでください。
- ③吸入すると害があるので、通気のよい所で使用してください。
- ④使用する際は、保護具(マスク, 眼鏡, 手袋等)をお使いください。
- ⑤人体に向けて使用しないでください。
- ⑥引火性があるので、火気に近づけないでください。
- ⑦子供の手の届く所に置かないでください。
- ⑧万一飲み込んだ場合は無理に吐かせずに、すぐに口の中を洗い、医師の診察を受けてください。
- ⑨誤って目に入った場合は清水で15分以上洗い、すみやかに医師の診察を受けてください。
- ⑩皮ふに付着した場合は、水またはせっけん水でよく洗い流してください。
- ⑪使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止し、通気の良い所で安静にしてください。気分が回復しない場合は医師の診察を受けてください。呼吸器疾患の方は、十分注意して使用してください。
- ⑫TB6154 を塗装する面の汚れをよく落としてから使用してください。
- ⑬TB6154 を塗装する面以外のプラスチック、タイヤ、ゴム等の表面には使用しないでください。
- ⑭他の塗装剤と混合しないでください。
- ⑮TB6154 で防錆処理を行った車には一般のシャシー塗料の使用はさけてください。
- ⑯本表示に記載されていない危険有害性につきましては製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

8. 保管方法

保管の際には、直射日光の当たるところ、凍結する恐れのあるところ、錆の発生しやすい水のかかるところや湿気の多いところを避け、冷暗所で保管してください。

9. 廃棄方法

廃棄の際は、中身を使い切ってから産業廃棄物として処理してください。

10. 法規制

消防法

第四類第二石油類 石油系炭化水素含有塗装剤 危険等級Ⅲ 火気厳禁

11. 注意

工業用

(家庭用には使用しないでください)

本商品は一般工業用途向けに開発されたものです。商品のご使用に際しては、以下の点をご承諾ください。

- 本書に記載している技術データは、当社規定の試験方法による実測値の一例であり、保証値ではありません。
また、本書で紹介している用途は、いかなる知的財産権にも抵触しないことを保証するものではありません。
- ご使用に際しては、当該用途に使用することの妥当性・安全性について必ず事前確認いただき、それに伴う全ての責任と危険をご負担ください。
なお、体内への埋込・注入又は残留する恐れのある医療用インプラント用途には絶対に使用しないでください。
- 商品の誤った取扱いによる傷害及び損害については、当社では責任を負いかねます。
ご使用になる商品の性質・使用方法が不明な場合は、絶対に使用しないでください。
- 商品の安全情報詳細については、製品安全データシート(MSDS)をご確認ください。
MSDSの入手方法につきましては、当社営業所又はお客様相談室にお問い合わせください。
- 本書の記載内容は、当社独自の判断で変更する場合があります。